

< 「過ぎてしまえば一番幸せ」期：「ヘトヘトでもニッコリ」編 - 3 >

対象(時間):0~2歳児の親(100分程度)

ワイワイ、キャーキャー！！ ~「子どもと遊び」について考える~

【ねらい】情報や意見を交流し、子どもを豊かに育む遊びについて考える。

【準備物】学習者：筆記用具

主催者：名札，ワークシート，アンケート用紙

(必要に応じて，模造紙(グループ数)，フェルトペン(裏写りしないものなど×グループ数))

時間	アクティビティの展開	留意点	備考
：	名札付け(来た順に)	全員が名札をつける。(ニックネーム可)	
：	ファシリテーター(学習支援者) 自己紹介，主旨・ルール等説明	和やかな雰囲気づくりに配慮する。 写真を撮る場合は，予め了解を取る。(肖像権)	スケジュールを板書しておく。 ・机は講義形式
：	(15分) アイスブレイク(雰囲気づくり) 「あと出しじゃんけん」 リーダーは「私に負けてください」と言ってからジャンケンポンで出す。 それを見て，皆は負けるものを出す。 (勝ってしまった人が負けになる。) 同様に，「あいこで」「勝ってね」と言いながら，繰り返す。 子どもの年齢順の輪になり自己紹介 「わん・にゃ～・ぶーでグループ分け」 分けたいグループの数だけ動物の鳴き声を選び(例：「わん」「にゃ～」「ぶー」など)，輪の端から順に割り振りをして，同じ鳴き声の人どうしでグループをつくる。	初対面の人同士の場合，自由に意見を出し合うためのウォーミングアップとする。	・机を撤去 ・グループ数に応じて，机を配置
：	(15分) <書き出しましょう> ワークシート(P2)の記入	自分の子どもの好きな遊びを， <u>時系列に</u> ，屋外と屋内とに分けて書き出す。	
：	(45分) <考えましょう，出し合いましょう> ワークシートを真ん中に出しながらあそびについて発表し合う。 時間があれば，模造紙に一つの表でまとめると，わかりやすい。 質問や感想を出し合う。 オススメの遊び場所などの情報を交換する。 話し合いながら，P3にも記入してもらおう。	いろいろな遊びがあることを知るための情報交換をしてもらう。 三つの約束(発言の平等，人の発言を肯定，秘密の保守)，ただし，言いたくないことは発表しなくてもよい。(パス有り) 発達段階には個人差があることに留意し，「いつごろ，何が，できた，できない」といったことのみこだわらないようにする。	
：	(15分) <学習を振り返りましょう> ワークシートへの記入 ファシリテーターの話		
：	(5分) 終了・片付け アンケート記入	参加者全員で行う。 アンケート記入者から流れ解散	・現状復帰

メモ